

令和5年度 保健医療福祉論 (61回生)

授業科目	保健医療福祉論	分野/教育内容	専門基礎分野
開講年次（時期）	1年 前期	単位数/時間	1単位/15時間
講師名	竹山 やすえ	所属・役職	岩手県立宮古高等看護学院 副学院長兼教務課主任
		資格・免許	専任教員、看護師
ねらい	保健医療福祉を支える専門職の役割を理解し、対象の生活を支援するための多職種連携のあり方について学ぶ		
到達目標	1. 保健医療福祉チームにおける多職種の役割と責務について理解できる		
	2. 保健医療福祉チームにおける看護の役割について理解できる		
	3. 対象者の生活を支援するための多職種の連携のあり方について考えることができる		
事前学習内容	講師から配布された資料に事前に目を通しておくこと		
成績評価の方法	1. 終講試験 2. 授業態度、グループワークへの参加度、発言等 3. 振り返りレポート		
使用テキスト 参考書	看護学概論（メディカ出版）		
	保健・医療・福祉システム （P. 236～262）		
	看護の展開と継続性 （P. 264～274）		
	連携対象となる保健・医療・福祉関係職 （P. 342～343）		
	看護職の基本的責務 2023年版（日本看護協会出版会）		
	看護六法（新日本法規）		
回 数	授業概要		授業方法
1	保健・医療・福祉システム		講義
2	多職種連携・協働における看護 対象の生活を支える保健・医療・福祉の連携		講義
3	連携対象となる保健・医療・福祉関係職 1		講義
4	連携対象となる保健・医療・福祉関係職 2		講義
5	グループワーク チーム医療 1		グループワーク
6	グループワーク チーム医療 2		グループワーク
7	グループ発表/まとめ		発表
	終講試験（8/18の予定）		
<科目評価> 終講試験（70点） 演習への取り組みと発表（20点） 振り返りレポート（10点） 合計100点			
履修上の留意点		・グループ討議や他のグループのプレゼンを聞き、自己の考えを深めましょう。 ・事後課題は、期日を守って提出してください。	